

地域密着型サービス 第2回運営推進会議（書面開催）

事業所名： グループホーム鶴亀

開催日時： 令和4年8月20日（土） 書面送付による開催

開催場所： グループホーム鶴亀 食堂

出席者： 10 人

| | | | |
|---------------------------------|---|-------|---|
| 利用者 | 2 | 有識者 | 1 |
| 利用者家族 | 2 | 五島市職員 | 1 |
| 地域住民代表 | 1 | | |
| 事業所職員：全職員へ文書供覧 (管理者、介護職員、理事) | | | 3 |

上記、地域代表、利用者家族等へ書面で報告

議事・報告内容

1. 利用者の状況（R4年8月現在）

(1) 入居者数 9 名

(2) 要介護度

| 介護度 | 支援2 | 介護1 | 介護2 | 介護3 | 介護4 | 介護5 | 合計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 入居者 | | 6 | 0 | 1 | 2 | | 9 |

(3) 男女別 男性：1人 女性：8人

(4) 平均年齢：82.9歳（R4年12月末現在）

(5) 入居・退所等 6月・・・入院1名、退院1名

2. 活動状況報告

(1) 行事・イベント

| 月日 | 行事・イベント等 | 備考 |
|------|------------------|----|
| 6.17 | ・スタッフ会議 | |
| 6.24 | ・火災発生時の避難誘導訓練 | |
| 7.13 | ・4回目ワクチン接種（井上先生） | |
| 7.15 | ・スタッフ会議 | |
| 7.18 | ・7月誕生会 | |
| 8.19 | ・スタッフ会議 | |
| 8.24 | ・8月誕生会 | |

(2) 職員の状況

・男性 1名 女性 7名

・年齢別

| 区分 | 30才～ | 40才～ | 50才～ | 60才～ | 計 |
|-----|------|------|------|------|---|
| 職員数 | 1 | 4 | 1 | 2 | 8 |

- ・資格 介護支援専門員 2名、介護福祉士 3名
看護師 1名、准看護師 1名、ヘルパー 2級 2名
- ・勤続年数 3年以上 1名 10年以上 7名

(3) 各種委員会の開催

6月17日・・・身体拘束廃止委員会

議 題：やむを得ず身体拘束を行う条件等

- ・「身体拘束」は、基本的に禁止されているが、やむを得ない事由 「切迫性」、「非代替性」、「一時性」のすべてを満たしている場合 等についてさらに理解を深めた。

(別紙資料あり)

7月15日・・・虐待防止対策委員会

議 題：介護職員による暴言、暴力が起こった背景を深く掘り下げる

- ・日常の失礼、無礼な言葉や強引な介助が不適切なケアに発展する。
- ・虐待防止の方法を5つの分類
- ・介護される人の生きる姿は、介護する人で大きく変わる
- ・避けたい表現と行為の事例

① 指示、命令的な表現 「～してね」「ダメでしょ」

② ネガティブな表現 「汚い」「また失敗したの」

③ 相手を否定する表現

「違うでしょう」「何でこんなことしたの」

④ 職員主体の会話

「危ないから座ってて」「寝て下さい」 等

(別紙資料あり)

8月19日・・・事故防止対策委員会

議題：事故報告、ヒヤリハット(5月～7月)の分析・対策等

・事故報告書(5件)

① 薬が床に落ちていた ② 転倒 ③ 段差につまずく

④ 浴室内で転倒 ⑤ 自室で床に座り込んでいた。

対策：薬をのみこんだか確認 下肢筋力の維持・強化

見守り強化 段差をなくす 手すりの検討

ベッド柵の位置の検討 等

・ヒヤリハット（5月～7月）の分析・対策等

車いす使用中の利用者が自室の窓から外に出て、園庭で草取りしていた。（転倒等なし）

対策：見守り強化、職員への声掛け依頼

（別紙資料あり）

(4) 各種周知事項

- ① 4回目ワクチン接種について
- ② 令和4年度処遇改善加算等の支払方法等について
- ③ 「高齢者虐待」と「ハラスメント」の違い等について
- ④ 令和4年度よりGHの「実地指導」が「運営指導」に変更
- ⑤ 厨房のシンク、配管工事は注文済み

以上